

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 20日

事業所名 こばんはうすさくら春日部武里教室

保護者等数(児童数) 9 回収数 7 割合 77%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6件	件	件	1件	・子どもの人数に対して、適切なスペースが確保されている ・多い場合は不明	パーティションや部屋分け等をしてスペースの確保を行う。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	6件	1件	件	件	・子どもの帰宅後の様子や職員さんのお話を聞き適切かと思います。	職員人数が少なくならないように配置を行う。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6件	件	件	1件		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6件	1件	件	件		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7件	件	件	件	・面談時に丁寧な説明や支援計画の作成をしていただきました。	職員会議を定期的に行い、児童に沿った支援計画の作成をしていく。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6件	件	件	1件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6件	件	件	1件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7件	件	件	件	・子どもがイベントを楽しみにしている	今後もイベントに備わらぬように作成をしていく。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2件	件	件	5件		
保護者 への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7件	件	件	件	・丁寧に説明していただきました。	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7件	件	件	件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	3件	件	2件	2件		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	7件	件	件	件		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5件	1件	件	1件		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1件	2件	2件	2件	・コロナが落ち着くまでは開催しなくてもよいと思う。	コロナが落ち着き次第、開催を検討していく。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6件	1件	件	件		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6件	1件	件	件		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6件	件	件	1件		
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	7件	件	件	件			
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4件	件	件	3件		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3件	件	件	4件		
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	7件	件	件	件	・子どもが帰宅後とても機嫌がいい。 ・楽しみにしている。	
	23	事業所の支援に満足しているか	7件	件	件	件	・子どもが満足している支援がなされていて、 ・ありがたいです。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら春日部武里教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8件	2件		
	2 職員の配置数は適切であるか	7件	3件	職員間での声掛けをして、連携を取っている。	引き続き、職員間での連携を強化していく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5件	5件		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	10件	件	毎日清掃を行っている。	教室内の清掃は毎日心掛けて行っているが、教室外の清掃が行き届いてない部分がある。空いている時間を使って対応していく。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8件	2件		全体での振り返りが出来ていないので、できるだけ全体での目標設定、振り返りを行えるように改善していく。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6件	4件		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7件	3件		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8件	2件		定期的に本部の方をお招きして、改善点等のご意見をいただく。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5件	5件		全体が研修を受けられているわけではないので、定期的に全体が研修を受けられるように改善していく。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10件	件		
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件	3件		
	12 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5件	5件		家族支援や地域支援に該当する児童が少なく未対応状態、対象の児童が通所する想定をして知識をつける。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8件	2件		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	3件		数名の職員で作成を行っているが、全体の意見も取り入れながら検討し、作成している
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9件	1件	週、月でイベントに備わらないように作成を行っている。	継続していく。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7件	3件	保護者様との面談時に個別活動での目標、集団活動での目標を意識して作成している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件	4件		ある程度の役割分担は行っているが、分担しきれない部分もあるので、職員の意識向上を図る。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3件	7件		夕礼の時間が一部の職員でしか取れていないため、別で時間を使い振り返りを行っていく。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8件	2件	日々連絡帳記入を行い、記録をとっている。	
関係	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4件	6件		
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3件	7件		コロナ禍もあり担当者会議が少ない状況だったが、状況に応じ担当職員が対応している。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5件	5件		現状電話での連携になっているので、コロナが収まり次第、対面等での話し合いをして連携をとっていく。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	件		該当なし
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	件		該当なし

機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	6件		自発的な参加はないが、お声がけがあれば参加している。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	6件		自発的な参加はないが、お声がけがあれば参加している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5件	5件		電話での連携は行っているが、対面では行っていないのでコロナが収束したら検討していく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1件	9件		現状交流の機会がないので、コロナが収束次第検討していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	2件	8件		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8件	2件		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3件	7件		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8件	2件	契約時に説明をして署名をいただいている。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8件	2件	児童管が保護者様との面談を行い、確認をしながら同意をいただいている。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	3件		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	件	10件		現在は開催できていないので、コロナの状況を見て検討していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	9件	1件		
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8件	2件	毎月のお便り、イベントカレンダーを作成し各家庭に配布して活動報告を行っている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7件	3件		事務室のメモなど情報管理を意識して行う。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9件	1件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	9件		現在は地域住民との交流ができていないので、コロナの状況を見て検討していく。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5件	5件		
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7件	3件	避難訓練を一年に2回以上行っている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	4件	6件	面談時に保護者様へのヒヤリングを行っている。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4件	6件		該当なし
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5件	5件		小さな気づきが少ないので、大きなこと小さなことに問わず記入、共有を行う。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5件	5件		・法人内で研修を設けることになっているので参加し、理解を深めていく
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6件	4件	契約時に保護者様へ説明をし同意をいただいている。	